

放課後補充学習「たちばなタイム」の流れ

目的 4年生以上を対象に、前学年までの算数の弱点(取りこぼしているところ)を見つけて、基礎基本の定着を図る。

(運動会終了後)

4年生以上の全児童対象に診断テストを実施

診断テストで間違ったところをチェックシートにマークさせる

チェックシートをもとに親子で放課後補充学習の参加希望を話し合う
(気になる児童には担任から保護者へ声かけをする)

毎週火曜日の放課後、「たちばなタイム」

- ・全教職員で4年以上の6クラスに入り、個別指導を行う。
- ・児童はチェックシートを見て、その日に取り組むプリントをボックスから持って来て、教えてもらいながら学習を進める。

チェックシート<算数>

前学年までの内容の中で、取りこぼしているところの発見が児童自身でできるように、系統性を重視した一覧表